

◆中国でロボシステム製販

新日本工業（三重県桑名市、0594・22・4151）31日、3月に中国・天津市で工業用ロボットシステムの製造・販売を始めると発表した。人件費の高騰による自動化ニーズや、日系メーカーの現地調達への拡大に対応する。中国拠点は今カ所目。日系自動車関連メーカー向けを中心に、初年度に売上高4億円を目指す。全額出資の現地法人「天津科保自動化設備」を設立した。資本金は約1800万円。従業員は約20人。ロボットシステムや自動化システムの開発・設計・製造を手がける。3月1日に天津市西青経済開発区のレンタル工場を稼働する。新日本工業はすでに大連市、佛山市に現地法人を置いている。